

平成27年7月10日  
国土交通省土地・建設産業局

**史上初、女の子限定！！**  
**けんせつ小町活躍現場見学会「Girls+SITE」が実施されます**

建設業における女性活躍推進については、昨年8月、官民共同で5年で女性倍増を目標とする「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定し、官民挙げて様々な取組を行っているところです。

この取組の一環として、“建設業界は男社会”というイメージを打破し、将来の就職先として建設業界を目指す女の子を増やすため、今夏、(一社)日本建設業連合会が**史上初の女子小学生・中学生を対象とした女性が主体的に活躍する工事現場見学会「Girls+SITE」**を全国で実施します。

国土交通省では、これを後援し、全面的に応援致します！



<女性活躍現場のイメージ>



<小中学生工事現場見学会のイメージ>



### 趣 旨

進路選択前の女子小中学生やその保護者の皆様を対象とし、女性が主体的に活躍する「なでしこ工事チーム」の工事現場を見学していただき、建設業の魅力と「女性も活躍できる建設業」を体感していただきます。

**実施主体** 一般社団法人 日本建設業連合会 (国土交通省後援)

**実施期間** 夏休み期間中 (主に7月下旬～8月)

**対 象** 女子小中学生及びその保護者 (各回20～50名程度を予定)

**実施場所** 東京、大阪、福岡などの工事現場全国で15箇所程度  
(トンネル、ビル、マンション施工現場など)

**プログラム** ・女性が主体的に活躍する工事現場の見学  
・活躍する女性とのQ&Aタイム など

**取 材** 全現場において取材を歓迎致します。  
事前に(一社)日本建設業連合会までお申込みください。

※その他、詳細については、日本建設業連合会までお問合せください。

一般社団法人 日本建設業連合会広報部 電話 03-3553-4095

URL: <http://www.nikkenren.com/sougou/genba.html>



【見学会後援の趣旨に関する問合せ先】  
国土交通省土地・建設産業局建設業課  
木村、内藤

電 話：03-5253-8277 (直通)

※ 工事現場見学会申込み、取材に関する個別のお問合せは、日本建設業連合会までお願い致します。

※本件については、別途(一社)日本建設業連合会よりプレスリリースが行われております。

(参考)

### 建設業における女性活躍への取組について

- ・ 建設業においては、従事者の高齢化や若年入職者の減少等により、将来の育成・確保が喫緊の課題。一方で、建設業で活躍する女性は約10万人（平成24年度労働力調査）、その割合は3%と他産業と比較しても低い状況にあり、「女性も活躍する建設業」を目指すことで、性別・世代を問わず誰にとっても魅力ある業界になるという好循環が期待される。
- ・ このため、昨年8月、国土交通大臣と業界団体のトップが会談し、女性活躍推進を国内人材確保・育成対策の柱に位置づけ、5年で女性倍増を目標とする「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」を策定し、官民挙げて様々な取組を行っているところ。
- ・ 例えば、国交省では、女性応援のためのポータルサイト開設、女性の登用を促すモデル工事の実施や、現場環境改善のための仮設トイレの事例集策定などの取組を実施している。また、今年度、「もっと女性が活躍できる建設業地域協同推進事業」を創設し、地域における女性活躍への取組も支援していく。
- ・ 業界においても、例えば（一社）日本建設業連合会において、女性が活躍する「なでしこ工事チーム」登録制度の創設（本年7月2日現在までに38チーム371人の女性が活躍）、愛称「けんせつ小町」の決定や現場環境マニュアルの策定など、意欲的な取組が多々行われているところ。
- ・ 今回の工事現場見学会は、中長期的に建設業への就職を目指す女性の増加を目指す趣旨で実施するものだが、女性の更なる活躍については、引き続き、現場環境改善や建設業の魅力発信などについて、官民挙げて積極的に取り組んで行くこととしている。

(参考)

政府全体においては、本年6月に策定された『日本再興戦略』改訂2015や「経済財政運営と改革の基本方針2015～経済再生なくして財政健全化なし～」において、「女性活躍加速のための重点方針2015」に基づき女性活躍推進を加速化していくとしているところである。

重点方針2015においては、特に理工系人材等の育成や、リーダーとしての女性の参画、女性の活躍が少なかった分野での取組推進に取り組むこととされており、対象分野として建設業も位置づけられている。